R20TS0696JS0100

Rev.1.00

2021.5.16 号

【注意事項】

e² studio Smart Configurator プラグイン,

RX スマート・コンフィグレータ

概要

タイトルに記載している製品の使用上の注意事項を連絡します。

- 1. PORT コンポーネントを使用し PORTC の兼用端子を入力に設定する際の注意事項
- 1. PORT コンポーネントを使用し PORTC の兼用端子を入力に設定する際の注意事項
- 1.1 該当製品
 - ▶ e² studio 6.0 (Smart Configurator プラグイン V1.2.0) 以降
 - ▶ RX スマート・コンフィグレータ V1.2.0 以降

1.2 該当デバイス

➤ RX ファミリ: RX130 (80/64/48 ピン) および RX230/1 (64/48 ピン) グループ

1.3 内容

PORT コンポーネントを使用し、PORTC の兼用端子を入力に設定した場合、PDR レジスタを設定する生成コードに誤りがあり、ビット 0 の値が"0"であるべきところ、"1"にセットされてしまいます。

該当する端子は以下のとおりです。

- RX130 (80/64 ピン) および RX230/1 (64 ピン) の PC0、PC1 (PB6、PB7 との兼用端子)
- RX130 (48 ピン) および RX230/1 (48 ピン) の PC0、PC1、PC2 、PC3(PB0、PB1、PB3、PB5 との兼用端子)

1.4 発生条件

本問題の再現手順は以下の通りです。

- (1) 上記の該当デバイスでスマート・コンフィグレータのプロジェクトを作成
- (2) ソフトウェアコンポーネント設定ページから PORT コンポーネントを追加
- (3) PORTC を有効にし、上記の端子を入力に設定(図 1.1 参照)
- (4) [コード生成] をクリックして、初期化 API 関数内の PDR レジスタに関する生成コードを確認(**図 1.2** 参照)

R20TS0696JS0100 Rev.1.00 May.16.21

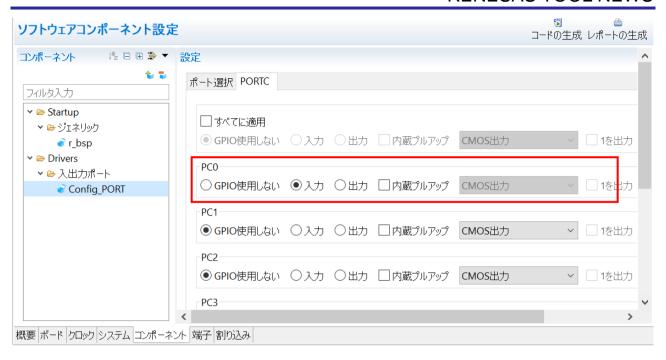


図 1.1 PORT コンポーネントで PC0 を入力に設定(RX130 64 ピン)

図 1.2 初期化 API 内の PDR レジスタを設定する誤った生成コード

1.5 回避策

PDR レジスタの生成コードについて、対応するビットの値を 1 から 0 に手動で更新してください。例えば PC0 の場合、生成ファイル"r_cg_port.h"で、マクロ名を"_03_PDRC_DEFAULT"から "_02_PDRC_DEFAULT" に、またその値を"0x03U" から "0x02U"に更新してください。

1.6 恒久対策

以下のバージョンで改修予定です。(2021年7月公開予定)

- e² studio 2021-07
- ➤ RX スマート・コンフィグレータ V2.10.0

以上

改訂記録

		改訂内容	
Rev.	発行日	ページ	ポイント
1.00	May.16.21	-	新規発行

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したものですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が 含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24(豊洲フォレシア)

www.renesas.com

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の 商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属 します。

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口 に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

www.renesas.com/contact/

 $\hbox{@}$ 2021 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.

TS Colophon 4.2